

(第2号様式)

久米島第281号
令和8年4月20日

沖縄県教育委員会教育長 殿

沖縄県立久米島高等学校
校長 前里 哲寿
(公印省略)

令和7年度県立学校学校評議員の運営状況について(報告)

令和7年12月5日付け教県第1750号により依頼のありましたみだしについて、下記のとおり報告します。

記

1 日時、場所、出席状況等

回	日時	場所	出席状況
第1回	令和7年7月16日	本校小会議室	3名/4名
第2回	令和7年12月17日	本校小会議室	4名/4名
第3回	令和8年3月16日	本校小会議室	1名/4名

2 学校評議員に求めた事項

- 本校の現状や課題に対する取組等を報告し、その指導方法等についての助言を依頼した。
- 評議員(警察、久米島町議員、地元企業、地元医療従事者)の立場から、学校の活性化に向けた取組への提言を依頼した。
- 地域住民の立場から、地域の活性化や今後の本校の魅力化への人材育成等の要望、情報等の提供を依頼した。

3 学校評議員の意見

- 進学や町営塾についての具体的な取組について参考になったため今後も継続して欲しい。
- アルバイトとオートバイ許可後の状況については事故等が無いように協力をお願いしたい。
- 深夜徘徊において、目の届かないところでの目撃はあるが、今後見かけたときには声掛けしながら生徒の遅刻等改善に向けて取り組みたい。
- 園芸科の魅力発信を引き続き行って、島全体で学校を盛り上げたい。

4 学校運営に反映した事項

- 家庭学習の習慣化を促す方法として、スタディーサポートを活用した方法を進路指導部を中心に取り組んでいる。
- 久米島公営塾の協力を得て、学習未修得懸念者への個別の対応を行っている。
- 久米島高校の魅力化の一環として、園芸科と企業等が連携した取組を行っている。

5 課題その他

1. 【進学支援と町営塾の継続・強化】 進学実績の向上や塾の利用促進、生徒の学習意欲を高めるための工夫が求められる。
2. 【生徒の安全管理(アルバイト・オートバイ・深夜徘徊)】 遅刻との関連も指摘されているため、生徒の生活リズム改善を含めた指導が求められる。
3. 【園芸科の魅力発信と地域との連携強化】 園芸科の取り組みを島全体で盛り上げるという意見があるため、地域と連携した活動の充実を行う。